

株 主 メ モ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月下旬
基準日 定時株主総会・期末配当：毎年3月31日
公 告 電子公告により、当社ホームページ
(<http://www.gikenko.co.jp/kokoku.html>) に掲載いたします。
ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由
が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人および
特別口座の名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社

同 事 務 取 扱 所 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
郵 便 物 送 付 先 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
電 話 照 会 先 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
同 取 次 窓 口 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店
日本証券代行株式会社 本店および全国各支店

(お知らせ)

- ・住所変更、単元未満株の買取・買増等のお申し出について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がない株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払について
株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・株主様のご住所・お名前に使用する文字に関してのご案内
株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)で指定されていない漢字等が含まれている場合には、その全部または一部をほふりで指定された文字に変換して、ご案内をさせていただいておりますので、ご了承ください。

技研興業株式会社ホームページ

<http://www.gikenko.co.jp/>



技研興業株式会社

東京都杉並区阿佐谷南三丁目7番2号



技研興業株式会社

■ 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援とご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループは平成22年3月31日をもちまして第52期（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）を終了いたしましたので、ここに報告書をお届けし、当社グループの営業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、よろしくご高覧のうえ、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役 中瀨 昭人

■ 当社グループの営業の概況

当建設関連業界におきましては、公共投資の継続的な縮小、コスト競争の激化、顧客ニーズの多様化や高度化が求められるなか不透明な受注環境が続いております。このような環境のなか、当社グループは、積極的な営業活動を展開し受注獲得に邁進した結果、一部の事業において受注環境が厳しく減収となりましたが、グループ全体としては受注高は109億1千1百万円（前期比5.5%増）、売上高は105億3百万円（前期比1.7%増）、次期繰越受注高は33億2千2百万円（前期比14.0%増）となり、また当連結会計年度より適用した工事進行基準の影響もあり、総じて増収となりました。また、利益面につきましては、事業構造の改善による固定経費削減が奏功し、営業利益は1億5千7百万円（前期は1億7千2百万円の損失）、経常利益は1億4千2百万円（前期は2億3百万円の損失）、当期純利益は9千9百万円（前期は2億8千7百万円の損失）となり、大幅な増益を達成いたしました。

■ 企業集団の財産及び損益の状況の推移

(単位 百万円)

期別 項目	第49期 平成18年度	第50期 平成19年度	第51期 平成20年度	第52期 平成21年度 (当連結会計年度)
売上高	9,542	10,181	10,329	10,503
経常利益(△は経常損失)	△125	188	△203	142
当期純利益(△は当期純損失)	102	188	△287	99
1株当たり当期純利益 (△は1株当たり当期純損失)	6円22銭	11円42銭	△17円46銭	6円07銭
総資産	9,156	9,395	8,918	8,549
純資産	5,773	5,733	5,311	5,411

■ 連結貸借対照表 (要約)

(単位 千円)

科目	期別	金額	
		第52期(当期) (平成22年3月31日現在)	第51期 (平成21年3月31日現在)
(資産の部)			
流動資産		4,940,208	5,160,659
固定資産		3,609,542	3,758,310
有形固定資産		3,229,510	3,348,148
無形固定資産		55,737	76,488
投資その他の資産		324,294	333,672
資産合計		8,549,751	8,918,969
(負債の部)			
流動負債		2,723,293	3,217,697
固定負債		415,022	389,589
負債合計		3,138,315	3,607,286
(純資産の部)			
株主資本		5,375,863	5,280,123
資本金		1,120,000	1,120,000
資本剰余金		1,473,851	1,473,851
利益剰余金		2,811,335	2,711,475
自己株式		△29,323	△25,204
評価・換算差額等		35,572	31,559
その他有価証券評価差額金		35,572	31,559
純資産合計		5,411,435	5,311,682
負債・純資産合計		8,549,751	8,918,969

■ 連結損益計算書 (要約)

(単位 千円)

科目	期別	金額	
		第52期(当期) (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	第51期 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
売上高		10,503,499	10,329,549
売上総利益		1,347,541	527,243
営業利益又は損失(△)		157,526	△172,716
経常利益又は損失(△)		142,109	△203,905
税金等調整前当期純利益又は純損失(△)		121,661	△233,839
当期純利益又は純損失(△)		99,859	△287,805

■ 連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位 千円)

科目	期別	金額	
		第52期(当期) (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	第51期 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,110,385	△422,128
投資活動によるキャッシュ・フロー		△127,938	△138,840
財務活動によるキャッシュ・フロー		△750,674	300,109
現金及び現金同等物の増減額		231,773	△260,859
現金及び現金同等物の期首残高		296,700	557,559
現金及び現金同等物の期末残高		528,473	296,700

■ 連結株主資本等変動計算書 (要約)

(単位 千円)

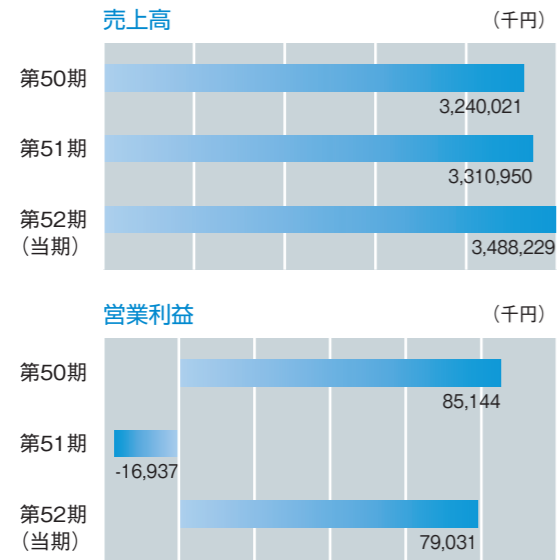
	株主資本					評価・換算 差額等	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成21年3月31日 残高	1,120,000	1,473,851	2,711,475	△25,204	5,280,123	31,559	5,311,682
連結会計年度中の変動額							
当期純利益			99,859		99,859		99,859
自己株式の取得				△4,119	△4,119		△4,119
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)						4,012	4,012
連結会計年度中の変動額合計			99,859	△4,119	95,740	4,012	99,752
平成22年3月31日 残高	1,120,000	1,473,851	2,811,335	△29,323	5,375,863	35,572	5,411,435

セグメント別の概況

土木関連事業



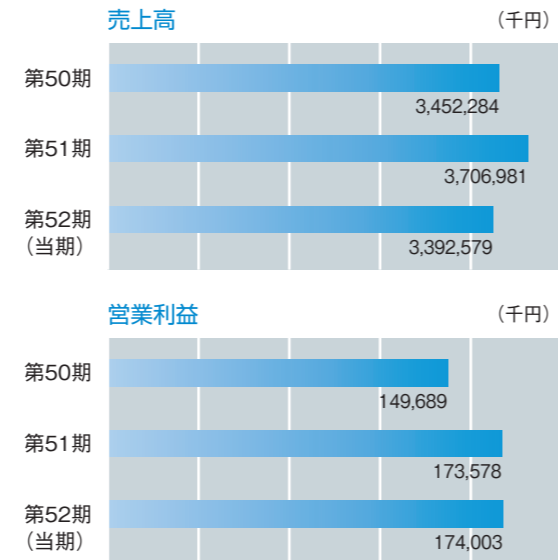
法面保護工事等が主体の当事業は、公共工事の減少ならびに企業間競争の激化する中、採算性を重視した選択受注を実施した結果、受注高は前期比7.7%減の32億4千万円にとどまったものの、売上高については工事進行基準適用の影響もあり、前期比5.4%増の34億8千8百万円となりました。



建築関連事業



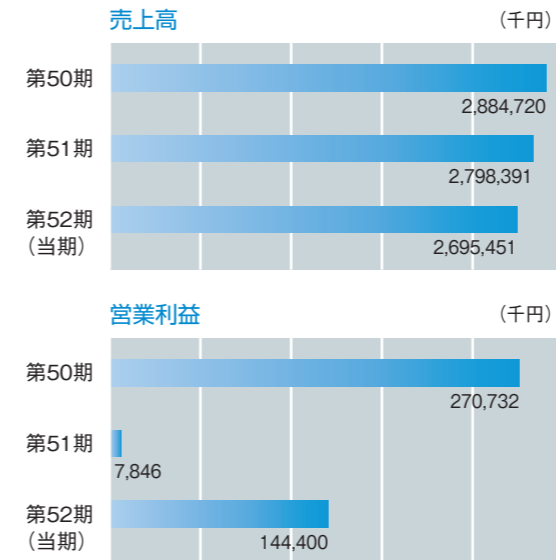
放射線防護、電磁波シールド工事等が主体の当事業は、病院施設関係を中心とした民需営業に加え、研究施設及び防衛施設等の官需関係への受注活動も積極的に展開した結果、受注高は前期比11.4%増の40億8千万円となりましたが、当連結会計年度に受注した大口受注工事が売上寄与せず売上高は前期比8.5%減の33億9千2百万円となりました。



型枠貸与関連事業



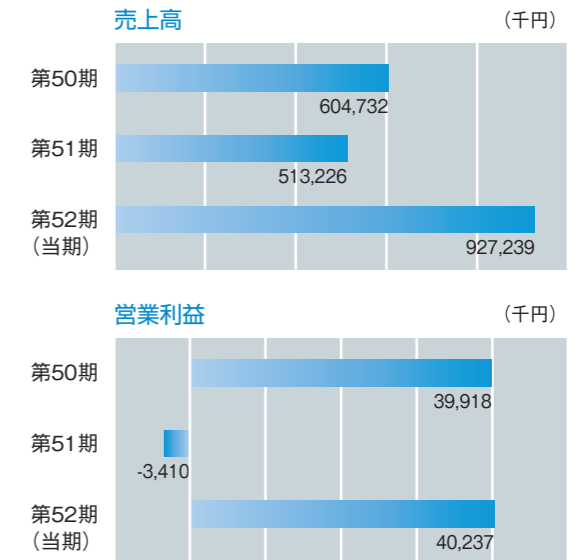
波消ブロック製造用型枠の賃貸及び環境保全型ブロックの製造販売が主体の当事業は、恒常化した公共予算の減少に対応すべく、当社グループ組織力を活かした営業活動を展開した結果、受注高は前期比0.2%増の27億円を確保したものの、売上高については型枠の賃貸時期の遅れ等が影響し、前期比3.7%減の26億9千5百万円となりました。



その他事業



当事業のうち不動産の賃貸収入は一部のテナントの異動があったものの、概ね前期と同様に推移しました。戸建住宅の販売及びリフォーム事業が中心の住宅関連事業は、在庫不動産の積極的な販売活動及び公共施設のリフォーム等へ注力した結果、受注高は前期比87.2%増の8億9千万円、売上高は、前期比80.7%増の9億2千7百万円となりました。



株式の状況 (平成22年3月31日現在)

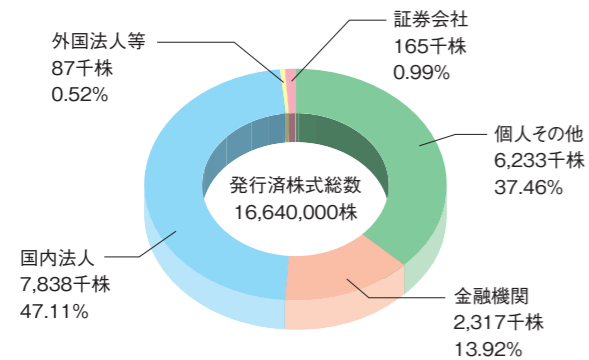
発行可能株式総数	66,000,000株
発行済株式の総数	16,640,000株
株主数	5,460名

大株主 (上位10名)

株主名	所有株式数	持株比率
フリージア・マクロス株式会社	4,299 千株	26.20 %
株式会社一や	1,276	7.78
有限会社ケイエムシー	850	5.18
株式会社みずほコーポレート銀行	695	4.24
清水直	657	4.01
株式会社三菱東京UFJ銀行	559	3.41
技研興業従業員持株会	393	2.40
角田式美	379	2.31
明治安田生命保険相互会社	321	1.96
中央三井信託銀行株式会社	300	1.83

(注) 持株比率は、自己株式229,420株を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



会社の概要

商号 技研興業株式会社
 所在地 〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南三丁目7番2号
 TEL 03 (3398) 8500
 URL <http://www.gikenko.co.jp/>
 設立 1958年7月9日
 資本金 11億2,000万円
 従業員数 198名
 主な事業所 札幌市、仙台市、さいたま市、横浜市、新潟市、大阪市、名古屋市、高知市、福岡市、八王子市 (総合技術研究所)

連結会社の概要

商号 株式会社ゼックス
 所在地 〒193-0801 東京都八王子市川口町1540
 資本金 35,000千円
 事業内容 建設コンサルタント業

商号 日動技研株式会社
 所在地 〒164-0013 東京都中野区弥生町四丁目34番8号
 資本金 85,000千円
 事業内容 建設資材のレンタル及び販売

役員 (平成22年3月31日現在)

代表取締役社長 中濱昭人
 取締役執行役員 澁谷英夫 (管理本部長)
 取締役執行役員 木村 温 (土木事業本部長)
 取締役執行役員 高祖 進 (製品事業本部長)
 取締役執行役員 柳原洋一 (テクノシールド事業本部長)
 常勤監査役 阪本 稻男
 監査役 説田 恒彦
 監査役 神田 豊実*
 監査役 小野 紘一*

(注) *は、会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

トピックス

■ 防草吹付工法 (特許出願中)

道路、鉄道、公園、河川等で毎年のように繁茂する雑草は、保守管理のための草刈や害虫の発生等の問題を生みます。容易な施工ながら透水性、保水性に優れた技研の特殊工法は、雑草の繁茂を抑えるだけでなく、ヒートアイランド現象の緩和や、豪雨時の洪水を低減するだけでなく、地下水の枯渇防止にも寄与した工法です。



■ 竹ソダロール

放置竹林の増加による自然生態系の崩壊が懸念され、その対策として、竹の利用促進あるいは間伐材等の利用促進が求められています。

技研興業は、利用促進の一環として、軽量で排水性に優れた安価な資材としての「竹」に注目し『竹ソダロール』による土留工 (横断工、筋工) を提案しております。機械による施工が不可能な箇所でも、竹の特性を活かした人員施工が可能です。

